

1. 一般社団法人日本病理学会役員選挙結果について

このたび、令和4/5年度役員(理事・監事)選挙につき公示いたしました結果、全ての選挙区分において立候補者数が定員と同数であり、全ての立候補者が役員に就任する資格を有しておられることから、下記の立候補者が無投票のうえ、新役員候補者となりましたのでご報告申し上げます。

新役員候補者は令和4年4月15日(金)開催の定時社員総会(神戸)にて選任予定です。

新役員当選者名簿(※定員内につき選挙は行いません)

所属は本人申請

関東地区、全国区、監事の記載は届出順

1. 選出区分1 地方区選出理事: 8名

1 北海道地区

鳥越 俊彦 札幌医科大学医学部

2 東北地区

古川 徹 東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野

3 関東地区

中村 直哉 東海大学医学部基盤診療学系病理診断学

3 関東地区

笹島ゆう子 帝京大学医学部病院病理部

4 中部地区

村田 哲也 JA三重厚生連鈴鹿中央総合病院

5 近畿地区

羽賀 博典 京都大学医学部附属病院

6 中国四国地区

池田 栄二 山口大学大学院医学系研究科病理形態学講座

7 九州沖縄地区

久岡 正典 産業医科大学医学部第一病理学教室

2. 選出区分2 全国区選出理事: 定員11名

01 小田 義直

九州大学大学院医学研究院形態機能病理学

02 豊國 伸哉

名古屋大学大学院医学系研究科

03 伊藤 智雄

神戸大学医学部附属病院病理部

04 田中 伸哉

北海道大学大学院医学研究院腫瘍病理学教室

05 森井 英一

大阪大学大学院医学系研究科病態病理学・病理診断科

06 金井 弥栄

慶應義塾大学医学部病理学教室

07 鬼島 宏

弘前大学大学院医学研究科病理生命科学講座

08 大橋 健一

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科

09 谷田部 恭

国立がん研究センター中央病院

10 都築 豊徳

愛知医科大学病院 病理診断科

11 佐々木 毅

東京大学大学院医学系研究科

3. 選出区分3 口腔病理部会長兼全国区選出理事: 1名

清島 保 九州大学大学院歯学研究院

4. 選挙区分4 監事: 2名

01 横崎 宏

神戸大学大学院医学研究科病理学講座

02 渡辺 昌俊

三重大学医学部

2. 2022年細胞診講習会のお知らせ

2022年の細胞診講習会(一般社団法人日本病理学会、担当:病理専門医制度運営委員会)を開催いたします。

病理専門医及び口腔病理専門医(平成24年度以降に口腔病理研修を開始された方)受験資格の要件のひとつとして細胞診に関する講習会を受講していることがあげられております。

2022年以降受験予定の方でまだ細胞診講習会を受講されていない方は、この講習会を受講して下さい。受講希望者は、本学会ホームページの細胞診講習会受講申込サイトよりお申し込み下さい。定員(150名程度)を越える場合は下記8に示す基準に従って選定させていただくことがあります。なお、2022年の病理学会主催の細胞診講習会は今回1回のみです。

- 1) 方法：WEB 講習会による講義及び標本解説
- 2) 日時（予定）：
  - (1) WEB 講習会による講義及び標本解説  
（Zoom ウェビナー）  
2月5日（土）8時50分から17時10分  
（第1日：8時30分から接続開始，講義，標本解説，質疑）  
2月6日（日）9時00分から13時20分  
（第2日：8時40分から接続開始，講義，標本解説，質疑）
  - (2) バーチャルスライドによる症例公開  
1月22日（土）から2月19日（土）まで  
（※予習・復習にご利用ください。）
- 3) 講師（五十音順）：
 

浦野 誠（藤田医科大学医学部病理診断学 ばんたね病院（第二教育病院））

加藤 智美（埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科）

久山 佳代（日本大学松戸歯学部病理学講座）

近藤 哲夫（山梨大学大学院総合研究部 人体病理学）

津田 均（防衛医科大学校病態病理学講座）

伴 慎一（獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科）

廣島 健三（千葉大学大学院医学研究院 遺伝子生化学）

本間 琢（埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科）

前田 宜延（富山赤十字病院 病理診断科）

南口早智子（京都大学医学部附属病院病理診断部）

安田 政実（埼玉医科大学国際医療センター病理診断科）
- 4) 世話人：埼玉医科大学国際医療センター 安田 政実
- 5) 受講料：
 

33,000円（ハンドアウト代込み）

受講可能な方には受講案内（銀行口座記載）を，会員システムのメールアドレスへお送りします（12月中旬～1月上旬頃）。ハンドアウトは会員システムの発送先へお送りします（1月上旬頃）。
- 6) 申し込み：11月15日（月）10時よりお申込み受付開始予定
- 7) 申込締切：12月3日（金）13時まで
- 8) 受講者の選定基準：
  - ① 2022年病理専門医試験を受験する方（研修登録をされていない方は申し込みません）
  - ② 2023年以降に病理専門医試験を受験する方

※①,②の本講習会受講経験のない方を優先いたします。

（定員150名程度）

※必ず10の注意事項をご確認の上，お申込みください。
- 9) 問い合わせ先：
 

日本病理学会事務局 jsp-admin@umin.ac.jp
- 10) 注意：

- ① 受講証は，全て受講した方へお渡しいたします。
- ② 期日までに入金が無い場合は，キャンセル扱いとして，キャンセル待ちの方へご案内をいたします。
- ③ 郵送物は病理学会会員システムの発送先へお送りいたします。各自ログインし，内容をご確認の上，必要に応じて最新の情報に書き換えてください。

※参考：病理専門医試験申請要綱注意事項 より抜粋

#### (b) 細胞診に関する講習について

細胞診に関する講習とは，医師を対象とし全域を網羅したものであることが要件であり，現時点では日本病理学会主催による「細胞診講習会」および日本臨床細胞学会による「細胞診断学セミナー」のみが該当します。細胞診専門医は受講不要です（認定証写しを添付して下さい）。

参考 HP：

<https://www.pathology.or.jp/news/2022.html>

### 3. 2021年ヨーロッパ病理学会（ESP）参加報告

横浜市立大学 奥寺 康司  
慶應義塾大学 大喜 多肇

私達は，2021年8月28日～9月1日にオンラインにて開催された第33回ヨーロッパ病理学会学術集会に派遣していただきました。当初は，同日程にてスウェーデンのイエテボリで開催予定でしたが，新型コロナウイルスの流行がおさまらず，残念ながら，昨年度に引き続きオンラインでの開催となりました。

私達が参加させていただいたセッションは，両学会の中堅研究者2名ずつによる合同セッション（Joint ESP-JSP session at Gothenburg 2021, Recent advances in molecular tumour profiling）です。まず，私達2名が発表したのち，ヨーロッパ病理学会の2名が発表しました。各人15分の発表後，最後に30分程度の質疑応答を行いました。各自の発表は7月に事前にオンラインで録画し，当日は座長が演者を紹介した後に録画した動画を流しました。セッションはライブ配信されましたが，その後，オンデマンド配信されています。

本学術集会では，3日間で96のライブセッションが行われ，94カ国から2,718人が参加しました。現地で直接，海外の研究者とディスカッションができなかったことは残念ではありましたが，オンラインでも海外の研究者の発表に触れて大いに刺激を受けることができました。さらに，学会期間終了後も，興味のあるセッションは，オンデマンドで視聴できたこともとても有意義と感じました。

最後に貴重な機会を与您いただきました日本病理学会およびヨーロッパ病理学会の関係の先生方に，深く感謝申し上げます。

### 4. 第3回分子病理専門医試験「エキスパートパネル参加証明書」に関して

第3回分子病理専門医試験（来年度：2022年12月18

日（日）試験実施予定）の「エキスパートパネル参加証明書」について

参照 HP:

<https://www.pathology.or.jp/senmoni/20211026mp.html>

(1) エキスパートパネル参加有効期間

- ・2021年10月1日～2022年9月30日まで  
(当該期間以外の参加は無効)

- ・3回の参加が必要

(2) エキスパートパネル参加証明書

・第3回分子病理専門医受験申請用の書式です。必ずHPよりダウンロードし、印刷後に、署名をもらってください。

【注意点】

(1) エキスパートパネル開催施設名

- ・がんゲノム医療中核拠点病院
- ・がんゲノム医療拠点病院

のいずれか。これ以外は不可

(2) エキスパートパネル参加証明書の「署名欄」について

- ・分子病理専門医
- ・分子病理専門医（暫定）
- ・エキスパートパネル開催責任者

のいずれか1名の署名が必要。

なお、分子病理専門医、分子病理専門医（暫定）は「がんゲノム医療中核拠点病院」または「がんゲノム医療拠点病院」のいずれかの分子病理専門医であること、それ以外の施設に所属している分子病理専門医は不可。

エキスパートパネル開催責任者は「がんゲノム医療中核拠点病院」または「がんゲノム医療拠点病院」の開催責任者のこと。

【講習会受講に関する注意】

(1) 「ゲノム病理標準化講習会」の受講は2018年度開催分以降のものが対象です。「ゲノム病理標準化センター講習会」は対象となりません。

(2) 「分子病理専門医講習会」の受講が必要です。これまでの講習会すべてが対象になります。

(注)・病理学会総会期間中に開催される「分子病理診断講習会」は対象となりません。

- ・2022年4月以降の開催日程については病理学会ホームページ等で案内予定です。

【ご案内：第3回分子病理専門医試験について】

- ・試験要綱公示：2022年4月1日（木）（予定）
- ・試験日程：2022年12月18日（日）
- ・会場：TOC有明コンベンションホール  
(東京都江東区有明3-5-7)

5. 日本医療機能評価機構より「他患者の病理検体の混入」(医療安全情報 No.179) についての周知依頼

この度、日本医療機能評価機構より、「他患者の病理検

体の混入」(医療安全情報 No.179) が発出されました。

他患者の病理検体の混入に関連した医療安全情報になりますが、本件に関しましては、日本病理学会でもすでに取り上げ「病理検体取扱いマニュアル」を作成し、HPでも公開しております。再度、下記URLよりご確認いただき関係部署へのご周知の程、何卒よろしくご願ひ申し上げます。

\* 医療安全情報 No.179

[https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe\\_179.pdf](https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_179.pdf)

病理検体取扱いマニュアル（全文）はこちら

[https://pathology.or.jp/news/pdf/manual\\_all\\_160719.pdf](https://pathology.or.jp/news/pdf/manual_all_160719.pdf)

病理検体取扱いマニュアル（簡易版）はこちら

[https://pathology.or.jp/news/pdf/manual\\_all\\_160719.pdf](https://pathology.or.jp/news/pdf/manual_all_160719.pdf)

6. 令和3年度乳幼児突然死症候群（SIDS）対策強化月間の実施について

11月1日（月）から11月30日（火）までの1か月間を、令和3年度乳幼児突然死症候群（SIDS）対策強化月間として重点的に普及啓発運動を実施しています。

・乳幼児突然死症候群（SIDS）の診断のための「乳幼児突然死症候群（SIDS）診断ガイドライン（第2版）

[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/pdf/sids\\_guideline.pdf](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/pdf/sids_guideline.pdf)

・令和3年度乳幼児突然死症候群（SIDS）対策強化月間実施要綱

[https://www.pathology.or.jp/news/2021mhlw\\_news.pdf](https://www.pathology.or.jp/news/2021mhlw_news.pdf)

7. 会員の訃報

以下の方がご逝去されました

中山 雅弘 功労会員（令和3年8月20日ご逝去）

森松 稔 功労会員（令和3年9月6日ご逝去）

小西二三男 功労会員（令和3年9月29日ご逝去）

下里 幸雄 名誉会員（令和3年10月22日ご逝去）

お知らせ

1. 令和3年度 死亡時画像診断（Ai）研修会のご案内（E-learning形式）

視聴期間：令和3年12月6日（月）午前11時から

令和4年3月7日（月）午後3時まで（予定）

申込期間・締切：

令和3年11月22日（月）午前10時から

令和3年11月30日（火）正午まで（予定）

参加対象：医師もしくは診療放射線技師

定員：医師300名、診療放射線技師300名

参加費：無料

問い合わせ先：日本医師会 医事法・医療安全課

03-3942-6484（直通）

参照 HP:

[https://www.med.or.jp/doctor/anzen\\_siin/ai/005160.html](https://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/ai/005160.html)

**2. 【周知依頼】ニボルマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（古典的ホジキンリンパ腫）の一部改正について**

標記の件につき、厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長より、周知依頼がありました。

関連 URL は下記の通りです。

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T210927I0010.pdf>

**3. 三保連合同シンポジウムのご案内**

開催名：三保連合同シンポジウム

日時：2021年12月8日（水）

場所：聖路加国際大学 アリス・C・セントジョン  
メモリアルホール（東京都 中央区）

テーマ：これからの医療～AI, 手術ロボット, 遠隔医療～  
参照 HP:

[http://www.naihoren.jp/modules/activity/index.php?content\\_id=29](http://www.naihoren.jp/modules/activity/index.php?content_id=29)

**4. 中性脂肪学会 第4回学術集会・第1回中性脂肪月間（2021）開催のご案内**

第4回学術集会「わが国で発見された難病！中性脂肪蓄積心筋血管症（TGCV）の病理と臨床」

大会長：池田 善彦（国立循環器病研究センター病理部）

副大会長：橋本千佳子（中性脂肪蓄積心筋血管症 患者会代表世話人）

第1回中性脂肪月間（2021）「今日から使える！中性脂肪の知識」

会長：小林 邦久（福岡大学筑紫病院 内分泌・糖尿病内科）

開催日時：2021年12月4日（土）9時00分～18時00分

開催場所：

① 現地開催

国立循環器病研究センター エントランス棟3階講堂

住所：〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町6番1号

URL：<http://www.ncvc.go.jp>

② Web 開催

ライブ配信及びオンデマンド配信形式

（全国各所から視聴参加）

特設サイト：<http://tgbm4th.g-1.jp/>

参加・詳細については特設サイトよりご確認ください。